

愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター

第35回アジア歴史講演会

砥部焼考古学の 新たな展開

—地域資源としての砥部焼遺産—

講師：槇林 啓介

愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター
愛媛大学社会共創学部地域資源マネジメント学科



日時：2025年10月4日（土）
13:30～15:30（開場 13:00）
場所：愛媛大学メディアホール
（城北キャンパス メディアセンター1階）

愛媛県砥部町には、砥部焼に関わる歴史遺産が数多くあります。歴史遺産は地域の文化的基盤であり、未来に受け継いでいきながら、同時に地域づくりに活かせる地域資源です。そのためにも、砥部焼窯跡や陶磁器資料などを学術的に研究する必要があります。

砥部町教育委員会と愛媛大学とでは共同で窯跡などの遺跡を踏査するとともに、新たな資料を掘り起こして、近世、近代、現代の様々な時代の砥部焼をめぐる新たな歴史を明らかにしつつあります。今回は、現在進行中ながら、その研究の一端をご紹介します、そして砥部焼遺産が今後、地域資源としてどのように活かしていったらよいか考えてみたいと思います。

申込不要・入場無料

主催：愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター
共催：愛媛大学社会共創学部